

(様式2)

令和5年度 稲城市立向陽台小学校 授業改善推進プラン (教科別計画)

教科名
国語

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

(2) 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。

(3) 言葉がもつよさを認識するとともに、言語感覚を養い、国語の大切さを自覚し、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

	観点	課題から考えた身に付けさせたい力	具体的な授業改善策
第1学年及び第2学年	知識技能	<ul style="list-style-type: none"> ○「は」「を」「へ」の使い方や拗音・促音などの基本的な知識、技能の定着。(1年生) ○語彙の増加と定着。(1年生) ○文の中における主語と述語の関係が分かる(2年生) ○句読点の打ち方、かぎ(「」)の使い方の定着(2年生) ○片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使える(2年生) 	<ul style="list-style-type: none"> ○授業内で文を書く活動を定期的に行い、その中で助詞の使い方を適宜指導していく。(1年生) ○相手意識、目的意識をもたせる授業を定期的に行い、物事を伝える必要性を実感させることで語彙を増やしていく。(1年生) ○書き言葉としての文章だけでなく、話し言葉の中にも主語と述語があることに気付かせ、日常会話の中からもその関係が実感できるように指導する。(2年生) ○句点は、文を書く際には、文末に必ず句点をうつように指導する。読点は、「主語の後」「接続後の後」など、読点が必要な個所を明確に示すようにする(2年生) ○擬声(音)語、外来語、外国の地名など、片仮名で書く語を明確に示したり、児童にとって、身近で親しみやすいものの中から片仮名で書かれている文や文章を考えたりする。(2年生)
	思考力、判断力、表現力	<ul style="list-style-type: none"> ○身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶ。(1年生) ○文章を読み返す習慣を付けるとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめて書く。(1年生) ○大事なことを落とさないよう注意して聞く力(1年生) ○相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、順序を意識して話す(2年生) ○文章の内容と自分の体験を結びつけて感想をもったり、その感想を伝えたりする(2年生) 	<ul style="list-style-type: none"> ○生活体験を振り返り、出来事やそれに伴う感情を個人内で言語化させたり、友達との交流やハンドサインでの意思疎通を通して共感したりする活動から、自分の考えをもてるようにする。話型を提示し、発表の方法、聞き方の基礎を定着する。(1年生) ○児童同士で見直す活動を取り入れることで、間違いに気付いたり、良い表現を真似したりできるようにしていく。(1年生) ○「3つ、話します。」等、事柄を最初に伝え、大事なことを確実に聞き、考える力を養っていく。(1年生) ○幼児、下級生、同級生、教師など、話す相手が誰なのかを意識させ、様々な相手に話す経験の場の設定をする。また、順序に関しては、自身の生活経験や行動から時間的な順序や、説明をする際の順序(折り紙やおもちゃのつくり方など)を意識させる。 ○身近な生活の中から、紹介や説明、報告など相手に伝えたいことを考える。経験や生活に違いはあるが、児童自身が興味をもっている内容を題材にするようにする。

	主体的に学習に取り組む態度	<p>◎読書や音読を楽しみながら行うことができるようにする。(1年生)</p> <p>◎言葉には、内容を表す働きや経験したことを伝える働き、があることを知る。</p> <p>◎長く親しまれている言葉遊び、伝承、昔話など、日本の伝統的な言語文化に親しむ。(2年生)</p>	<p>○児童の生活に合った本や、貸出数が少ない科学的な本の読み聞かせを行い、いろいろなジャンルの本に触れられるようにする。学校図書館の活用や司書とも連携をとる。</p> <p>○授業の中で、音読を行う機会を増やし、児童が音読を楽しんで行えるようにする。また、国語の授業と図書を関連付け、読書を楽しんで行えるようにする。(1年生)</p> <p>○国語科と生活科、学活など他教科と関連づけた学習を設定し、「話したい」「伝えたい」と、思えるような生活経験や体験を充実させる。教科書の「ことばのたからばこ」を活用し、「ようすを表す言葉」「気持ちを表す言葉」など伝えるときに必要な言語を増やす(2年生)</p> <p>○言葉遊び(あいうえお作文、数え歌、いろはうた)、仲間のことば、季節ごとの言葉などを、歌やゲームを取り入れながら、楽しく学べるようにする。(2年生)</p>
第3学年及び第4学年	知識技能	<p>○熟語などの語彙を増やしていく。(3年)</p> <p>○熟語の語彙力を増やし、言葉の意味により使う漢字を選ぶ必要があることを理解する。(4年)</p> <p>○テストのための学習ではなく、言葉(漢字や主語・述語など)が自分で文章を書くためのツールになる、日常生活に役に立つという実感をもつ(4年)</p> <p>○文章の組み立て方を学ぶ。(3年)</p> <p>○自分の考えを伝えたり、様々な考え方に気付いたりすることで、自分の考えを深める。(3年)</p>	<p>○教材の中に出てくる様子や気持ちを表す言葉や表現に着目し、既習の同意語・同義語に言い換えたり、国語辞書で調べたりする活動を、単元導入時やまとめの学習に取り入れる。(3年)</p> <p>○漢字練習時に熟語の意味を調べる活動を行う。(3年)</p> <p>○漢字練習の際に熟語を書く学習を取り入れ、言葉の意味によって使う漢字を選ぶことができるようにする。(4年)</p> <p>○文章を書く際は既習の漢字(主に低学年)を使うように指導する。</p> <p>○ワークシートを活用し、文章の組み立て方を指導する。(3年)</p> <p>○発表時のハンドサインの活用。書いた文章を発表しあう活動を取り入れ、発表の仕方を自己評価したり、相手の発表のよかったところを伝えたりする。(3年)</p>
思考力、判断力、表現力	<p>○文章全体の構成や展開を考える力</p> <p>○自分の考えや思いを深めたり広げたりする。</p> <p>◎読書を楽しみ、自分の考えをもったり、伝えたりする。(3年)</p> <p>◎様々なジャンルの本を読み、読書の幅を広げる。(4年)</p> <p>◎国語の学習が他教科につながっており、日常生活とも大きな関わりがあることを感じる。(4年)</p>	<p>○ICTなどを活用し、段落ごとに中心を見つけながら読む活動や、それぞれの段落の働きを考える活動を行い、視覚的に段落構成を捉えられるように指導する。また、筆者の考えを説明する「事例」や「理由」を読み取る手掛かりになる、接続詞や文末表現を意識して読むようにし結論の部分を見つけられるようにする。</p> <p>○イメージを広げたり、目的や意図に合った題材を考えたりするために ICT を活用する。また、自分の思いを伝えるためのツールとして、タブレットも適宜活用し伝え合う力をつける。</p> <p>○ハンドサインを活用する。発表の際は、自分と他者の考えが似ているのか違うのかなど、目的を意識させる。</p> <p>◎国語の時間を使い、教科書の中にある本を紹介し、児童の興味関心を引き出す。(3年)</p>	

	主体的に学習に取り組む態度		<p>◎要約したものを児童同士で伝え合い、様々なジャンルの本に興味をもたせる。</p> <p>◎敬語や主語、述語が明確なスピーチなど、日常生活の中から言語環境を整えたり、将来も大切であることを考える機会を設けたりする。</p>
第5学年及び第6学年	知識理解	<p>○文や文章の中で既習漢字を活用して、漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いを正しく使う。(5年)</p> <p>○語彙を豊かにする。(6年)</p> <p>○話の内容が明確になるように事実と感想、意見を区別して話の構成を考える力を身に付ける。(5年)</p>	<p>○漢字学習の際には、漢字の読み方を確認し、漢字の読み方だけでなく、熟語から意味を理解できるようにする。また、ノートをとるときや新聞作りのときは学習した漢字は使うように適宜指導する。(5年)</p> <p>○短歌や詩などを書かせる活動を通して語彙を増やす。(6年)</p> <p>○文章の構成表を使って文章全体の構成や展開を考えさせ、筋道の通った文章になるようにする。(6年)</p> <p>○段落のつながりや文章構造を意識できるように指導する。語尾に注目させて、事実と感想、意見を区別させる。(5年)</p> <p>○物語文と説明文の構成(段落や場面等の使い分け)を理解する。(5年)</p> <p>○文章全体の構成や書き表し方などに注目して、文や文章を整えさせる。(6年)</p> <p>○教科書巻末「言葉の宝箱」を活用し、考えや気持ちを伝える言葉を増やす。(6年)</p> <p>○自分の考えや思いを伝え合う言語活動を設定して、言葉のもつよさを認識させる。(5年)</p> <p>◎自分の考えや思いを伝え合う言語活動を設定して、言葉のもつよさを認識させる。(6年)</p> <p>◎調べ活動や読書活動を通して、読書の楽しさや有効性を感じさせる。(6年)</p>
	思考力、判断力、表現力	<p>○筋道の通った文章になるように、文章全体の構成や展開を考える力。(6年)</p> <p>○言葉を通じて友達と関わり、自分の考えや思いを伝え合おうとする。(5年)</p> <p>○友達の考えや意見を取り入れ、考えや意見を深めようとする。(5年)</p>	
	主体的に学習に取り組む態度	<p>◎言葉を通じて友達や周りの人々の関わり、自分の考えや思いを伝え合おうとする。(6年)</p> <p>◎調べ活動や読書活動を通して、読書の楽しさや有効性を感じさせる。(6年)</p>	